

# Jf

*Japan Fisheries  
Cooperative School*

全国漁業協同組合学校

学校案内

School Guide



# 漁業と地域の 未来のために

For the future of the fishing industry and the region

全国漁業協同組合学校は、「協同組合精神を持った漁協職員の養成」を目的としたJFグループ唯一の教育機関です。1941年(昭和16年)に設立されて以来、途切れることなくJFグループ等に約2,700名の卒業生を送り出してきました。







## Message

創立から80年を超える歴史を誇る全国漁業協同組合学校。「協同組合精神を持った漁協職員の養成」を目的に、全国のJFグループや中央団体の支援の下に運営し、これまでに漁協・漁村の指導者を多数送り出してきました。

本校は、協同組合論等の漁協の運動・事業・経営に必要な理論と実務知識の習得、併せて簿記・パソコン等の資格取得を目標に教育を行うとともに、1年間の寮生活を通じて学生の自治と協同の精神を養い漁業協同組合(JF)に貢献する人材を養成するために力を注いでいます。明日の漁協づくりに情熱をもつ若人を歓迎します。



第13代校長 坂本 雅信

### 組合学校のあゆみ

- **1941年** 東京府京橋区に全国漁業組合連合会付属  
昭和16年10月 「漁業組合学校」として設立
- **1947年** 東京都中野区江古田に校舎移転  
昭和22年 3月
- **1947年** 経営母体となる財団法人漁村教育会設立  
昭和22年10月
- **1975年** 千葉県柏市豊町に校舎移転  
昭和50年 5月
- **2011年** 創立70周年  
平成23年10月
- **2012年** 一般財団法人漁村教育会に移行  
平成24年 4月
- **2021年** 創立80周年  
令和 3月10月

「略称の使用について」

正式名称

略称

- ▷ 全国漁業協同組合学校 → 組合学校
- ▷ 漁業協同組合 → JF または 漁協
- ▷ 全国漁業協同組合連合会 → JF全漁連

## Education contents

### 教育内容

本校のカリキュラムは、漁業や漁協等に関する学習と、寮制の下に協同と自治の精神を学ぶ特色ある教育を行っています。その他、校外学習(豊洲市場見学・近隣の漁協等の実地研修)や、漁協の実態に触れるために、夏期には20日以上漁協実習を実施しています。

基礎科目 7科目	● 協同組合論(基礎編)・(漁協編)	● 経済学基礎	● 水産概論
	世界と日本の協同組合の歴史と独自の組織・事業・経営の特性を学び、漁協の実情をも踏まえ、実践にむけての基礎知識を身につけます。	自分の人生と経済との関わりを意識する目を養い、職業人の常識としての経済学の用語や考え方を身につけます。	水産業のあらまし(全体像)とそれを取り巻く自然と社会について学び、水産業の産業としての特徴と社会における役割について理解を深めます。
● 漁場環境論基礎	● 漁業法	● 水産業協同組合法	● 漁業経営論
水の循環、日本沿岸の特徴、生物の生態、海洋開発や環境問題との関わり等の理解を通じて、漁場となる水環境の維持・保全を考えます。	漁業の基本制度である漁業法は、「漁場を誰に、どう使わせるか」を定める制度であり、その正しい運用を理解してもらうことを目的としています。	水産業協同組合法の「総則」・「事業」・「組合員」・「自治法規」・「運営機関」を中心とする基本的法体系を授業の基本とします。	漁協職員として不可欠な漁業経営の把握手法、分析手法、経営改善手法を養うための講義を行います。

実務科目 11科目	● 漁協経営論(財務・会計編)・(実務編)	● 日商簿記	● 漁協簿記
	財務・会計編と実務編の2つに分けて講義し、漁協の経営に必要な財務・会計の基礎理論や、漁協経営に関する実務知識を学びます。	ビジネスの必須知識である簿記会計の基礎知識(日商簿記3級レベル)を習得します。日本商工会議所簿記検定3級合格のための試験対策を行います。	漁協簿記と商業簿記との相違点を明確にするために、各事業別の仕訳及びJF全漁連作成の『漁協基準勘定科目の解説』の理解に重点を置きます。
● 漁協信用事業	● 漁協購買事業	● 漁協販売事業	● 水産物マーケティング
組合員や地域のニーズに的確に応えるために信用事業の基礎知識を十分に身につけ、漁協系統信用事業の課題と対応策を理解します。	購買事業を推進するための、石油・石油製品・漁業生産資材等に関する基礎知識と、事業展開に必要な知識の習得を図ります。	水産物の生産と流通、輸出入の動向、消費の動向等や漁協系統販売事業の現状と今後の課題、方向性と販売事業の重要性等を学習します。	漁業者や漁業協同組合が水産物市場において展開するマーケティング活動をめぐる理論的・実践的な基礎知識を養います。
● 税務基礎	● 漁協共済保険(漁協共済)・(漁船保険)	● パソコン	● 民法ケーススタディ
税務会計について、必要な基礎知識として所得税・法人税・消費税の基本的な会計知識を習得することに重点を置きます。	組合員・漁家等の生活保障をする「漁協共済」、「漁業災害補償法」に基づき中小漁業者の漁業経営をサポートする「漁業共済」、漁船の不慮の事故による損害等を補償する「漁船保険」について学びます。	ビジネスにおける必須スキルであるパソコンスキル(MS-Word/Excel/Power Point)を習得します。MOSの試験対策を行います。	私法の一般法である民法の制度趣旨や条文解釈をできるだけ具体例に即して説明・解説し、法律を身近なものとして感じてもらいます。

### 資格取得

本校では在学中に、漁協等の職員として必要となる各種資格取得に取り組んでいます。

#### 受験する検定試験

- ◇ 日商簿記3級
- ◇ 危険物取扱者乙種第4類
- ◇ パソコン(MOS Word・Excel)
- ◇ ビジネス能力検定ジョブパス3級
- ◇ 小型船舶操縦士1・2級(希望者)
- ◇ フォークリフト運転技能講習(希望者)
- ◇ 信用事業業務検定試験(信用事業基礎(総合))

### 就職

近年は、100%の就職率を維持しています。JFグループ等への就職希望者だけでなく、漁業者になるために漁協の仕事内容を学ぶことを目的に入学する学生もいます。

就職率 **100%**

#### 過去10年間の就職状況

	(人)		(人)		(人)
漁業協同組合	65	全国漁業協同組合連合会	1	地域おこし協力隊	1
漁業協同組合連合会・府県漁業協同組合	12	日本漁船保険組合 支所	1	港湾運送会社	1
信用漁業協同組合連合会	3	自営漁業従事	3	地方公務員	3
復職(漁業協同組合連合会)	1	さけ・ます増殖事業協会	2	進学	1
復職(漁業協同組合)	11	水産加工会社	1	合計	106

(注)就職率は内定者に自営漁業従事者を含んでいます。進学は自営漁業従事者になるための進学であるため、就職率は100%と記載しています。

### 就職指導

本校は、入学選考合格と同時に就職試験(筆記)対策として、一般常識問題集を入学までの宿題として行い、入学後は、カリキュラムにSPI(一般常識問題)を導入して、学力や知識の向上を目指します。また、「本校での学校生活を充実した1年間にするために必要なことは何か」や「卒業後の社会人としての生き方やマナー等」をプロの講師から学びます。その他に、漁協職員の仕事内容を理解することを目的に、夏期休暇を利用して20日間以上の漁協実習を行います。漁協の市場・販売・加工・購買・総務等の実体験をすることにより、漁協運動の重要性や理解を深めています。








情熱が  
明日を  
つくる



# 全国で活躍する先輩たち

第42期  
卒業生

元宮城県漁業協同組合  
阿部 富士夫さん  MIYAGI  
宮城県



## 組合学校での学びは大きな糧


全国漁業協同組合学校に入学したのは昭和56年4月です。(42期生)翌年3月に卒業し、昭和57年4月より旧志津川町戸倉漁業協同組合に勤め、2度の合併を経て令和5年3月末で長き41年の職員生活の節目となる定年を宮城県漁業協同組合職員として迎えることが出来ました。本当に早いですね。組合学校の同期の方とは今でも親交のある人もいます。たった1年の寮生活でしたが本当にかげがえのない1年でした。

定年を振り返り色々な思い出がありますが、何と言っても平成23年3月11日に発生した東日本大震災ですかね。一瞬のうちにこれまでの景色が一変したあの光景、本当に忘れることが出来ません。さて令和5年3月1日2日と東京で開かれたJF全漁連第28回全国青年・女性漁業者交流大会に参加し全国の素晴らしい取り組みの発表を聞くことが出来ました。定年で老けてはられませんね。改めて組合学校で学んだ「協同組合とは」を考える機会となり、パワーとエネルギーをいただきました。

全国で働くJF職員の皆さん・組合学校での学びは大きな糧になります。全国の同志と新たなイノベーションにチャレンジしてみてもどうでしょうか。私も微力ながら浜の人材育成に貢献することが出来ればと思っています。

(JFみやぎ 元志津川支所 支所長)

第44期  
卒業生

沖縄県漁業協同組合連合会  
上原 亀一さん  OKINAWA  
沖縄県



## 漁業の原点を学んだ


私は、漁協職員2年目のときに組合学校に入学(昭和58年4月)し、多くの先生方の教えを受け「相互扶助の精神」などの協同組合精神、漁協職員としての必要なスキルと組合運動の原点を学ばせて頂きました。卒業後は、漁協職員として漁業者のことを第一に考え、数々の事業を担当してきましたが、いつか自分自身が漁業に魅せられて、漁業者となることを決意し、漁船を建造して漁業者となりました。

その後、組合の監事、理事、組合長と役員を歴任し、現在では沖縄県漁連の会長として、地元八重山のみならず沖縄県全体の水産業振興という大きな課題と向き合っているところです。

私のこれまでの歩みは、組合学校での経験が基盤となって、協同組合運動の実践と地域漁業振興に邁進してきたと思います。組合学校で学ぶことは、漁協職員としてのスキルに留まらず、水産業に携わる全ての仕事に通じるものがあると実感しています。

(JF沖縄漁連 代表理事会長)

第82期  
卒業生

銚子市漁業協同組合  
宮口 穂高さん  CHIBA  
千葉県



## 組合学校時代に培ったこと

漁協職員として10年間勤務して、漁協に必要な知識や資格を習得する為に組合学校に入学しました。1年間の学校生活では、協同と自治を学びました。人それぞれ考え方が違い、思ったようにいかないときはどうするかなど、皆の意見をまとめる大変さや、リーダーシップを取ることでできる人材の重要性を学び、協同組合の精神を養いました。銚子市漁業協同組合の現職に復帰してからは、製氷部製氷販売課で勤務しております。1日約100tの氷を生産しながら、船に氷を効率よく供給することを考えて仕事をしています。これからの目標は氷の生産過程に必要な冷凍機械責任者の免許取得者の増員に力をいれて、より氷の生産や供給を安定して行える部署にしていきたいと思っています。

仕事は楽しいことだけでなく、つらいこともたくさんありますが、組合学校の寮生活で学んだ「自治・協同・友愛」を思い出して、地元の漁業に貢献できるように、協同組合精神を持った漁協職員を目指します。

(JF銚子 製氷部製氷販売課)

(注)勤務先等は2024年3月現在のものです。



# Heroes of the fisherman

全国漁業協同組合学校の卒業生は全国で活躍しています。組合学校で共に学んだ同期生達は卒業後も強い絆で結ばれています。地元で活躍しながら全国にコミュニケーションを築いています。

第44期  
卒業生

愛南漁業協同組合  
立花 弘樹 さん

EHIME  
愛媛県



水産業を次の世代に引き継ぐ /

愛南漁業協同組合は四国愛媛県の最南端に位置する、壮大なリアス式海岸の広がる自然豊かな風光明媚な地域です。

私の父が漁師ということもあり、高校を卒業後に第44期生として組合学校に入校した私は、組合学校卒業後に旧深浦漁協に入組しました。そして8年前に代表理事組合長を拝命し現在に至っています。組合学校では、漁協経営論、漁協簿記、協同組合原則等々、多種にわたる勉強をしましたが、漁協に入ってから、漁協の使命は何か?と毎日、自問自答していました。平成17年に町内7つの漁協が合併して愛南漁協が発足し、時代の変化に対応しながら、3つの目標を掲げています。

- 1つ目は、組合員を支え続ける漁協を目指す。
- 2つ目は、職員が働き甲斐のある漁協を目指す。
- 3つ目は、地域の中核企業として地域貢献をおこなう。

その目標に向けて弊組合の漁業種類は、大きく3つに分類されますが、漁船漁業では、「愛南びやびやかつお」等のブランド化、魚類養殖では、AEL認証、MEL認証等を取得し他産地との差別化を図り、貝類養殖では、人口種苗の「死なない強い貝造り」に取り組んでいます。そして持続可能な漁業を目指し、資源管理型漁業を推奨し、地域が一体となった取り組みで商品のブランド化や認証制度の取得で付加価値を高めていきたいと考えています。

先人の英知と歴史をしっかりと学び、自分自身の経験を織り交ぜながら地域に恩を返し、愛南の水産業を次の世代に引き継ぐことが、私たちの最大の使命であり責務だと考えています。

(JF愛南 代表理事組合長)

第81期  
卒業生

厚岸漁業協同組合  
石嶋 彰成 さん

HOKKAIDO  
北海道



全国に素晴らしい仲間ができる /

全国に仲間ができる!これが組合学校の一番の魅力です!!組合学校では、水産・漁協に特化した専門的な知識を学ぶことができ、寮での共同生活をする事で、心身共に成長できる学校です!

その中でもやはり1年間という短い時間の中で、日々過ごす仲間とは最高の絆が生まれます。

卒業した今でも、連絡を取り合ったりご当地絶品食材を送り合ったり、たまに会いに行ったり。職種も似ているので話も合う。こんな素晴らしい関係を築くことができるのは本当に魅力です。

今私は、地元である厚岸漁協で働かせてもらっていますが、組合学校卒業の先輩方も沢山いて、尊敬できる方ばかり。地域の漁業を支え、活躍している先輩方は口を揃えて、組合学校に行ったら良かった、思い出話もしてくれます。

全国に素晴らしい仲間ができ、諸先輩方が作り上げてきた歴史ある組合学校は本当に楽しく、成長できる学校です。私も未来の漁業のため日々精進して参ります!

(JF厚岸 直売部業務課)

第82期  
卒業生

旋網船漁業者  
塩谷 拓哉 さん

WAKAYAMA  
和歌山県



漁業の最前線で働く /

組合学校では、水産業協同組合法や漁業法、漁協簿記など漁協職員として働くうえで必要な知識が基礎から学べます。また、フォークリフトや小型船舶操縦士といった実務で有用な資格を取得することができるので卒業後に非常に役立ちます。

組合学校は一年間という短い期間ですが、全国から集まった同期の仲間たちとの寮生活や講義を通じて「協同」の精神が育まれ、漁協職員としての心構えが身につきます。

私は、卒業後に漁協職員ではなく漁業者となりました。漁業者として漁業の最前線で働くことにとってもやりがいを感じています。近年、高齢化による漁業者数の減少や、新型コロナウイルスの流行、温暖化による海洋状況の変化などにより水産業の活力が弱まる恐れがあり、先行きの見えない状況となっています。しかし、そのような中でも水産業の発展・継続に貢献でき、水産資源の持続的な利用のために尽力できる人材になることが私の現在の目標です。

(有限会社協栄漁業 盛漁丸〔第十二協栄丸〕)



将来を考えながら、  
楽しく、切磋琢磨する。

年間行事  
検定試験



Teacher's Voice



東京海洋大学 教授  
妻 小波 先生  
担当 水産物マーケティング

漁協に欠かせない  
水産物マーケティング

漁協の販売事業は、漁協経営の中心です。水産物市場にもマーケティングが必要です。私の講義では、マーケティングの基本、製品・価格戦略、チャネル戦略等を学びます。また、水産物流通システム、漁協のマーケティング、水産物ブランド化などの実践的な取組についても紹介します。



東京海洋大学 教授  
工藤 貴史 先生  
担当 水産概論・漁業経営論

漁協職員に必要な水産業の  
基礎的な知識を分かりやすく  
教えます。

漁協職員は、水産業そしてそれを取り巻く自然と社会について幅広い知識が求められます。私の担当する水産概論は、水産業の基本構造と産業的特質について理解を深めるために、海、魚、漁業、市場、流通、加工、貿易、小売、消費について現場の事例を紹介しながら分かりやすく講義しています。





# One-day flow

## 1日の流れ



### checkpoint

海に関わる将来の自分をイメージしカタチにする

組合学校でしか体験できない、見学研修等を積極的に実施しています。近隣漁協への見学の他、1泊2日の実地研修では、定置網の乗船・漁業体験や市場での選別作業、セリの見学等を行っています。また、漁協系統団体等によるトップセミナーや水産庁長官からも講義を頂きます。こうした経験を通して見聞を広げていき、将来の自分につなげていきます。

実際の業務に直結する多くの社会技能を効果的に学ぶ





# 施設紹介

Facility Information

本校では、1年間、寮制(1部屋2名)で協同と自治の精神を育みます。寮室の他に自習室・図書室等が完備され、勉強に集中できる環境が整っています。なお、寮生活は、学生の組織する自治会によって運営されています。

## JF 全国漁業協同組合学校



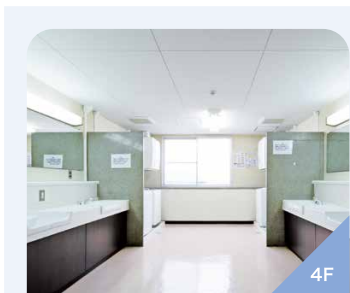
図書室

Japan Fisheries Cooperative School



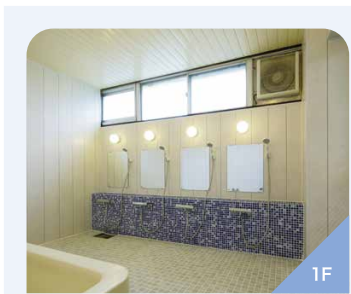
寮室 (1部屋2名)

Japan Fisheries Cooperative School



洗面所 (洗濯機・乾燥機完備)

Japan Fisheries Cooperative School



大浴場

Japan Fisheries Cooperative School



食堂

Japan Fisheries Cooperative School



談話室

Japan Fisheries Cooperative School

全国漁業協同組合学校の現在の校舎(千葉県柏市)は、1974年(昭和49年)に建設。鉄筋4階建て校舎の延床面積は1,643㎡で、1階は事務室・食堂・大浴場等、2階は教室・自習室・研修室等、3階は図書室・宿泊室・寮室等、4階は寮室・自炊室等となっています。また、全室Wi-Fiを完備しています。

3階には女性専用の寮室・洗面所・浴室等もあります。



# 交通案内

Access



**全国漁業協同組合学校**  
Japan Fisheries Cooperative School

- 羽田空港から約1時間20分
- 東京駅から約50分
- 上野駅から約40分

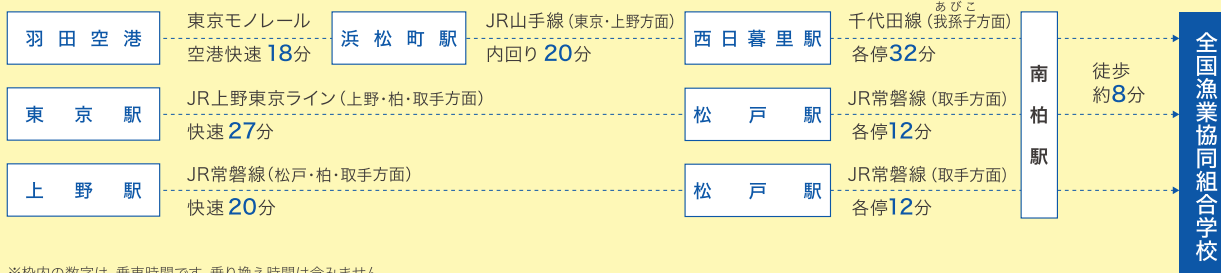
一般財団法人 漁村教育会  
**JF 全国漁業協同組合学校**

〒277-0854 千葉県柏市豊町1丁目4番5号  
TEL 04-7144-8125 FAX 04-7145-5003  
<https://jf-kumiaigakkou.com/>  
E-mail info@kumiai-gakkou.jp

東京都内から約50分。

各方面からのアクセスルートをご紹介します。

## 電車でのアクセス



※枠内の数字は、乗車時間です。乗り換え時間は含みません。



*Japan Fisheries  
Cooperative School*

**JF** 一般財団法人 漁村教育会  
**全国漁業協同組合学校**

〒277-0854  
千葉県柏市豊町1丁目4番5号  
☎ TEL 04-7144-8125 ㊟ FAX 04-7145-5003  
🌐 <https://jf-kumiaigakkou.com/>  
✉ E-mail [info@kumiai-gakkou.jp](mailto:info@kumiai-gakkou.jp)

